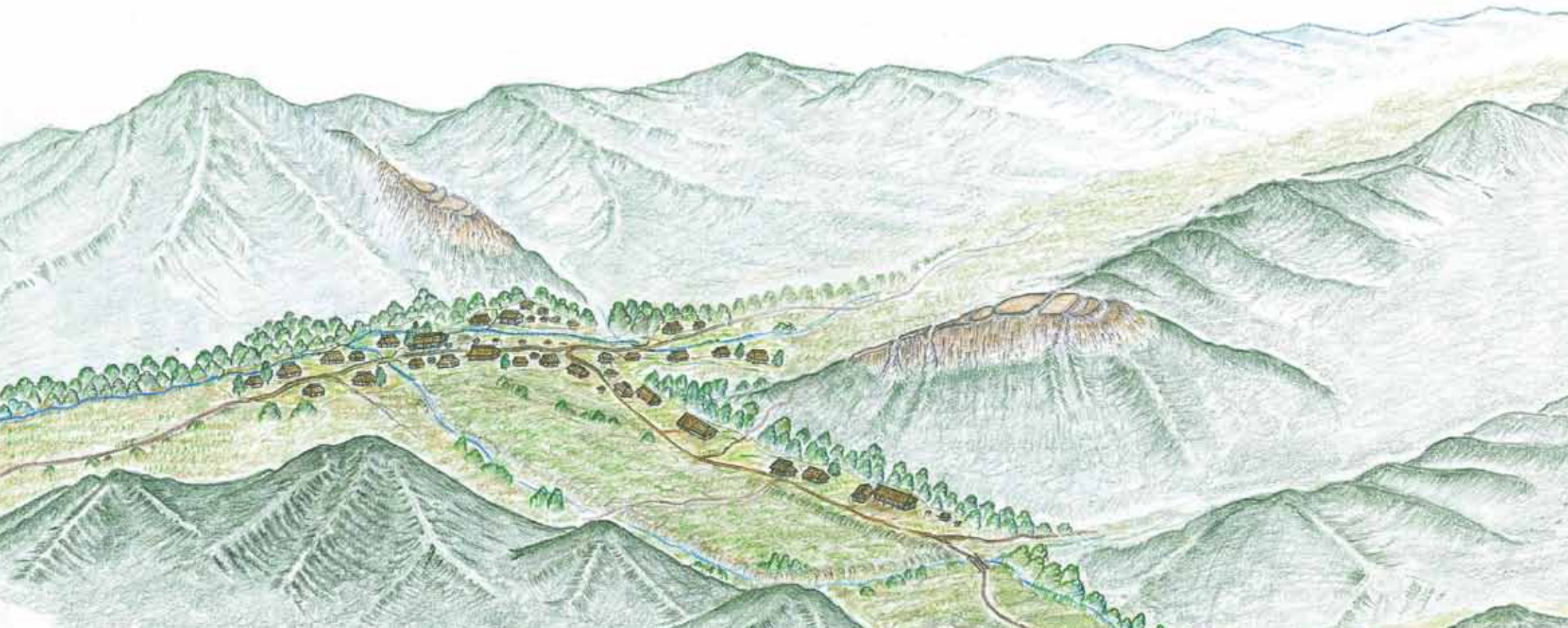


「人・社会・自然」ハーモニープロジェクト
住民主体で活性化を行う地域

2022年度活動報告会

特定非営利活動法人 美和の森
森と地域の調和を考える会



目次

1. 特定非営利活動法人 美和の森

1. 養浩園
2. 喜雨亭
3. 解説書作成
4. 特別公開／喜雨亭・養浩園文化財登録確定記念特別公開
定期公開／養浩園〔第1・第3土曜日〕
集中曝涼／喜雨亭・養浩園公開
5. 団体予約見学
6. 文化庁から「ふるさと文化財の森」に設定される

2. 森と地域の調和を考える会

1. 中世の城郭整備事業の歩み
2. 城郭整備（維持管理）
高沢城・檜沢城・高部館・河内城・小田野城
城郭調査／上檜沢館
3. 養浩園・大森家整備－街並み保存修復事業－
4. 集中曝涼／高沢城ツアー

3. 木の駅プロジェクト美和

1. 木の駅プロジェクト美和
2. 第1期～第22期までの累計出荷量
3. 第1期～第22期までの「モリ券」の発行・利用状況（経済効果）
4. 薪販売〔薪、スウェーデントーチ〕
5. 森林・環境教室の開催

4. 新聞記事

5. 2023年度活動計画

1. 美和の森
2. 森と地域の調和を考える会
3. 木の駅プロジェクト美和

6. あれから11年、そしてこれから…

1

特定非営利活動法人

美和の森

1. 特定非営利活動法人 美和の森

1

養浩園

屏風のような断崖、年古る木々と潤った苔、身を包むせせらぎの音。車の行き交う宿通りから一步園内に入れば、そこは思わず深呼吸したくなる深山幽谷の風情。『孟子』を出典として名付けられた、宇宙に満ちるエネルギー「浩然の気」を心身に養う庭が、ここに 있습니다。



満開のヤシオツツジ(4月中旬)



紅葉の養浩園と喜雨亭(11月中旬)



上・下／養浩園の秋(11月上旬)



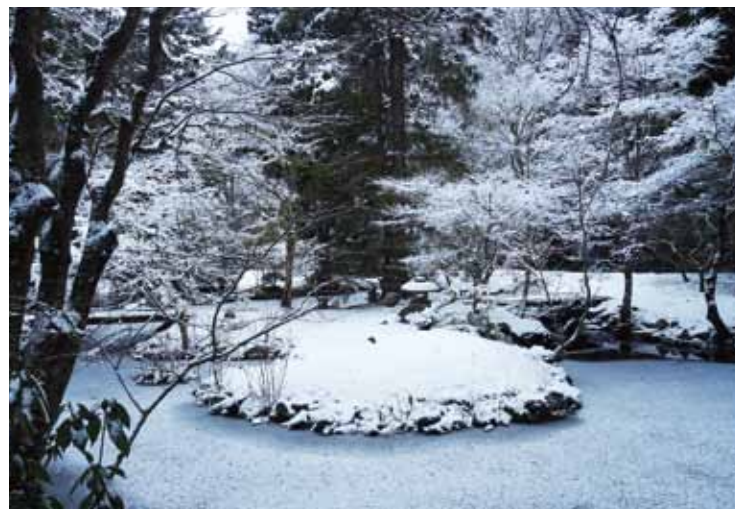
新緑とニリンソウ(4月上旬)



緑陰の流れを下るせせらぎ(7月末)



まるで新緑の深山に分け入ったよう(4月中旬)



冬の養浩園

1. 特定非営利活動法人 美和の森

2

喜雨亭

養浩園の一角にある三階建ての望楼 喜雨亭は、唐の詩人杜甫の五言律詩「春夜喜雨(春夜、雨を喜ぶ)」から命名されました。時宜を得て、しとしとと夜も降り続ける春の雨を喜び、作物の豊穰と人々の幸せを願う杜甫の思いが、喜雨亭の名に込められています。



枝垂桜と喜雨亭（南側外観）



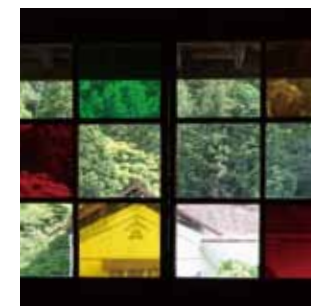
梅花と喜雨亭



三階小屋裏



一階に掲げられた額「喜雨亭」



三色のギヤマン硝子と透明硝子



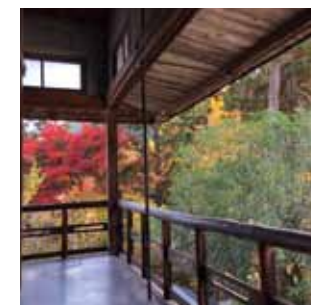
三階内部(北面広告灯看板)



正面入口外観



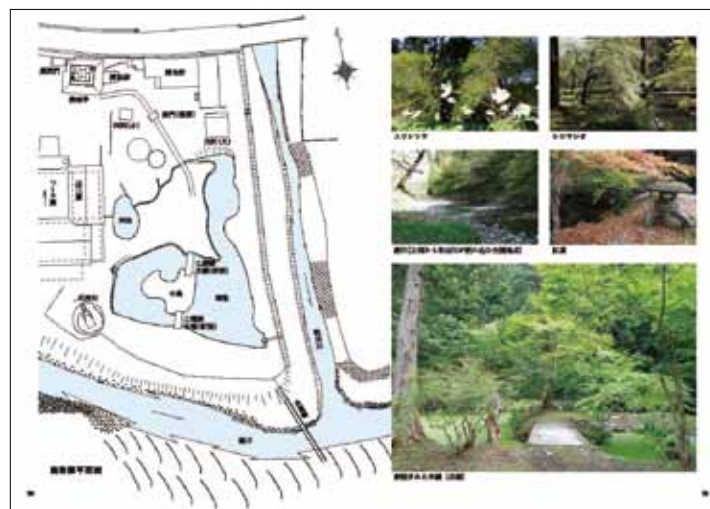
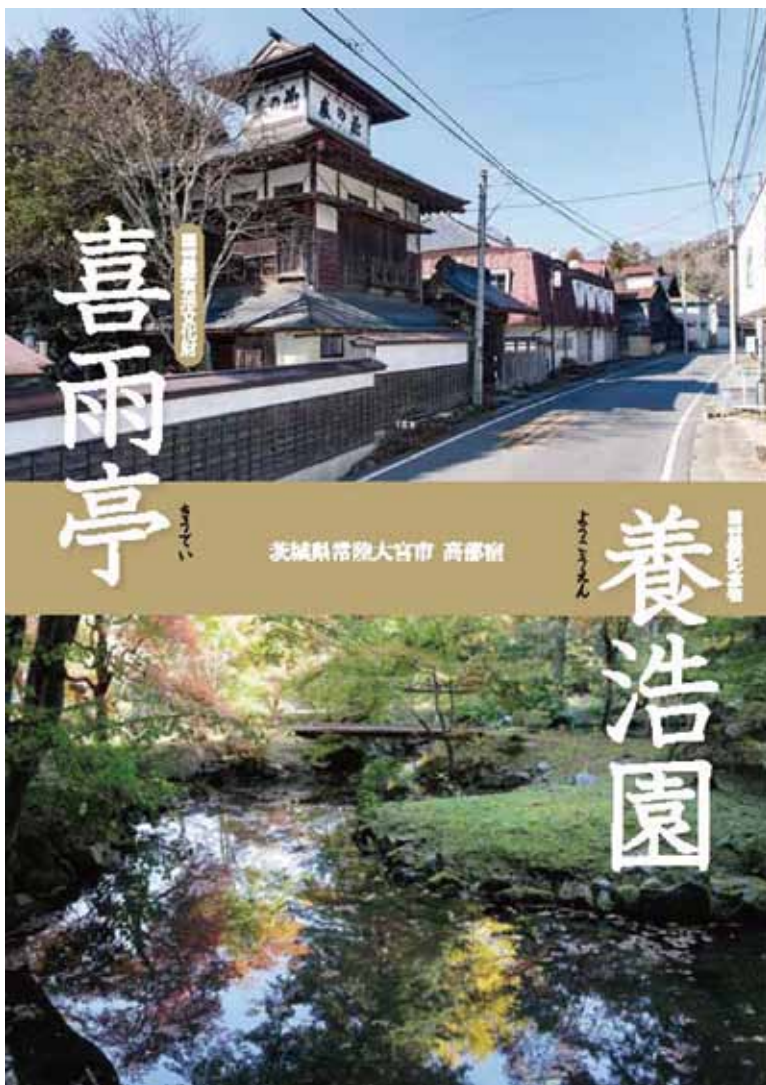
通りから見た門と喜雨亭



喜雨亭から見た紅葉

1. 特定非営利活動法人 美和の森

3 解説書作成



1. 特定非営利活動法人 美和の森

4

特別公開／喜雨亭・養浩園文化財登録確定記念

開催日／2022年7月30日(土)

入場者数／226名

定期公開／養浩園〔第1・第3土曜日〕

期間／2022年8月～11月、2023年3月

累計入場者数／238名

集中曝涼特別公開／喜雨亭・養浩園

開催日／2022年11月12日(土)・13日(日)

入場者数／454名

常陸大宮市美和地域 高部宿

岡山家喜雨亭 養浩園

特別公開 (国登録有形文化財 国登録記念物確定記念)

2022 7/30 土 雨天決行

9:00～16:30(受付16:00まで)

●ガイドツアー(約1時間)
9:30/11:00/13:30/15:00

観覧料/500円(解散書付)
※整理・管理費用として活用いたします。

お問合せ
森と地域の調和を考える会
Tel.0295-58-3812

主催 森と地域の調和を考える会
特定非営利活動法人 美和の森
後援 常陸大宮市教育委員会

喜雨亭
きうてい
養浩園
ようこうえん
約3,000㎡の園内には池、浮島、橋、あずま屋が整えられ、つつじ、アジサイ、サルスベリ等の観賞ができます。

1. 特定非営利活動法人 美和の森

公開日の様子



1. 特定非営利活動法人 美和の森

5

団体予約見学

- 2022年9月2日／茨大学生養浩園等見学受入れ(市・大学地域連携事業) 28人
- 2022年10月1日／日本庭園協会茨城県支部 28人
- 2022年10月14日／市ネットワーク協議会 13人
- 2022年10月25日／市女性指導者協議会 46人
- 2022年10月25日／那珂市大平自治会 24人
- 2022年11月7日／市学校長会 15人
- 2022年11月7日／県職退職者の会 34人
- 2022年11月11日／県プレDCキャンペーン参加者 24人



1. 特定非営利活動法人 美和の森

6

文化庁から「ふるさと文化財の森」に設定される

文化財建造物の保存修理のためには山野から供給される木材、檜皮、茅、漆等の植物性資材が不可欠なため、文化庁は平成18年度より、これらの植物性資材を産出している全国の産地を設定しています。令和5年度に「常陸大宮市美和のスギ・ヒノキ」2,000本も「ふるさと文化財の森」に設定されました。



交付式で戸倉俊一文化庁長官から交付書を受け取る▶



美和の「ふるさと文化財の森」



文化庁による調査



ふるさと文化財の森設定書

2

森と地域の調和を考える会

2. 森と地域の調和を考える会

1

中世の城郭整備事業の歩み

城郭	整備・調査	山城ツアー(第一回)	パンフレット作成	説明看板設置
高部館	2014年	2014年	2014年	2017年
高部向館	2015年	2016年	2016年	2021年
河内城・河内向館	2016年	2017年	2017年	2020年
小田野城	2017年	2018年	2018年	2020年
檜沢城	2018年	2019年	2019年	2021年
高沢城	2021年	2022年	2022年	2022年

森と地域の調和を考える会では、歴史的遺産や自然を地域の宝と考え、未来へ継承していく活動に取り組む中で、美和地域に所在する中世城郭跡が茨城県内に残る山城跡の中でも大規模で歴史的価値も高いことを知り、調査整備事業に取り組んでいます。



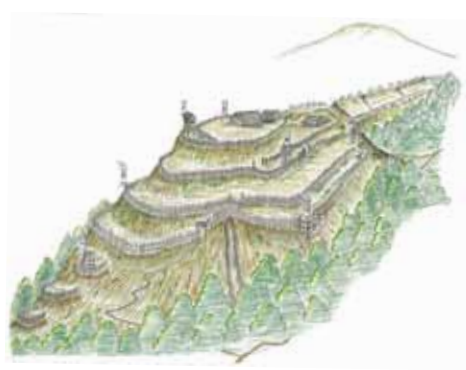
檜沢城



高沢城



高部館



高部館向館



河内城



小田野城

2. 森と地域の調和を考える会

2

城郭整備(維持管理)・城郭調査

- 整備(維持管理) 檜 沢 城 / 2022年 6 月 4 日
河 内 城 / 2022年 9 月 22 日
高 部 館 / 2022年 10 月 15 日
高 沢 城 / 2022年 11 月 3 日
小 田 野 城 / 2022年 11 月 20 日
合計参加ボランティア人数 / 80名(延べ)

檜 沢 城 眺望阻害木伐採

2023年2月(常陸大宮市地域創生まちづくり事業)

- 調 査 —— 上檜沢館

2. 森と地域の調和を考える会

整備(維持管理)

檜沢城

2022年6月4日



河内城

2022年9月22日



2. 森と地域の調和を考える会

整備(維持管理)

高部館

2022年10月15日



高沢城

2022年11月3日



2. 森と地域の調和を考える会

整備(維持管理)

小 田 野 城

2022年11月20日



2. 森と地域の調和を考える会

3

養浩園・大森家整備 ー街並み保存修復事業ー

高部地区には魅力的な文化遺産が数多く存在します。高部館の城下町に起源をもち、今も町の中心地であり続ける高部宿の地割は、江戸時代からほとんど変わっていません。江戸時代から近現代にかけて造られ、現在まで守り伝えられてきた趣ある建造物の街並みを森と地域の調和を考える会では、地域の歴史的資源と考え、所有者の保存活動を支援する修復事業に取り組んでいます。

2022年 6月11日

2022年 7月27日

2022年12月17日

合計参加ボランティア人数／59名(延べ)



2. 森と地域の調和を考える会

4

集中曝涼／高沢城ツアー

2022年11月12日(土)

参加者数／46名



高沢城

高沢城跡
戦国時代の山城跡

「森と地域の調和を考える会」は、高沢城跡に見る山城跡の整備を行っています。中世の山城跡の他に、これまでに3回、高沢城跡の整備を行っています。高沢城跡の整備は、高沢城跡の整備を行っています。高沢城跡の整備は、高沢城跡の整備を行っています。

集中曝涼関連イベント 迫力ある中世城郭の遺構

高沢城山城ツアー

参加者募集

常陸大宮市 2022 **11/12** 土 小雨決行、雨天の場合は13日(日)

森と地域の調和を考える会、築城研究会、常陸大宮市教育委員会、常陸大宮市 遺産文化継承づくり事業

集合場所：築城センター別荘駐車場 (常陸大宮市常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前)

集合時間：10:00

参加費：500円(税別) ※当日現金

募集開始：10月11日(火) 10:00から

高沢城跡 常陸大宮市常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前

高沢城跡 常陸大宮市常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前

令和4年度常陸大宮市文化財公開

集中曝涼

11/12(土)・13(日)

春雨亭・養浩園も公開

常陸大宮市 常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前

入場料 500円

春雨亭

常陸大宮市 常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前

養浩園

常陸大宮市 常陸大宮1-1-1 常陸大宮駅前

3

木の駅プロジェクト美和

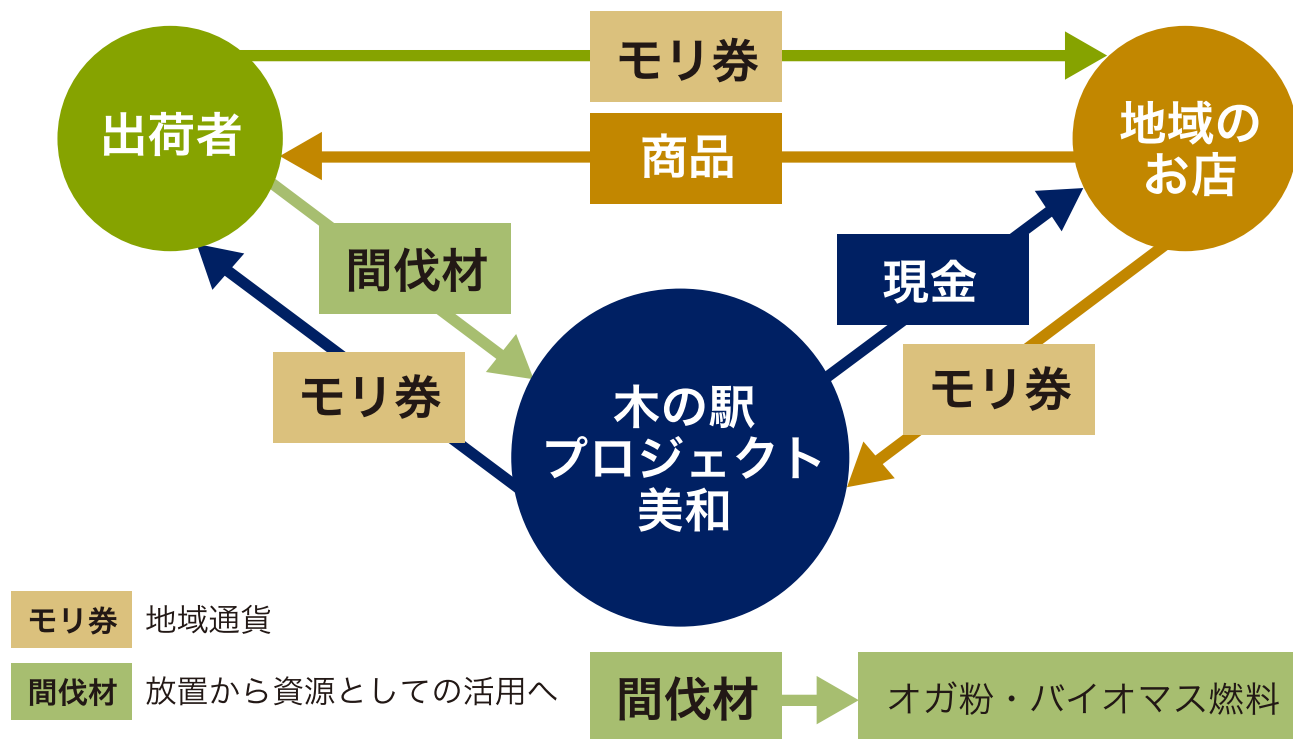
3. 木の駅プロジェクト美和

1 木の駅プロジェクト美和

森林整備促進と地域活性化を目的とした事業です。

小規模自伐林家の人が、山に放置される林地残材を、搬出することを支援すると同時に、支払いを地域通貨で行うことで、地域経済活性化を同時に図っています。

この事業により、山の整備が進み森林機能が回復し、搬出された木材はオガ粉として加工され、畜産の敷材やキノコの菌床栽培に活用されます。【森林整備】⇒【資源の利活用】⇒【地域活性化】⇒【森林・地域の再生】と持続可能な循環型社会に貢献する活動です。



3. 木の駅プロジェクト美和

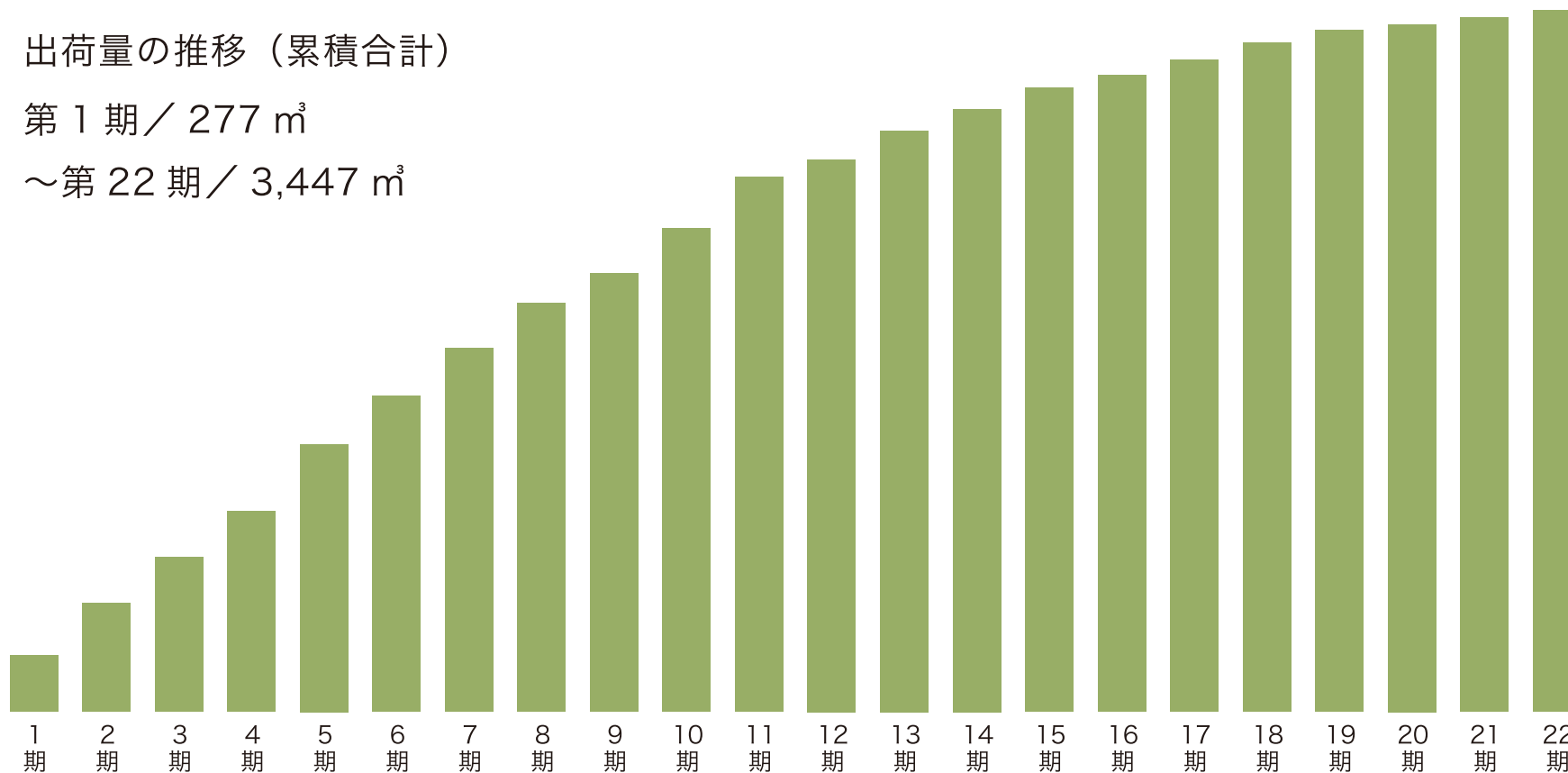
2

第1期～第22期までの累計出荷量

出荷量の推移（累積合計）

第1期 / 277 m³

～第22期 / 3,447 m³

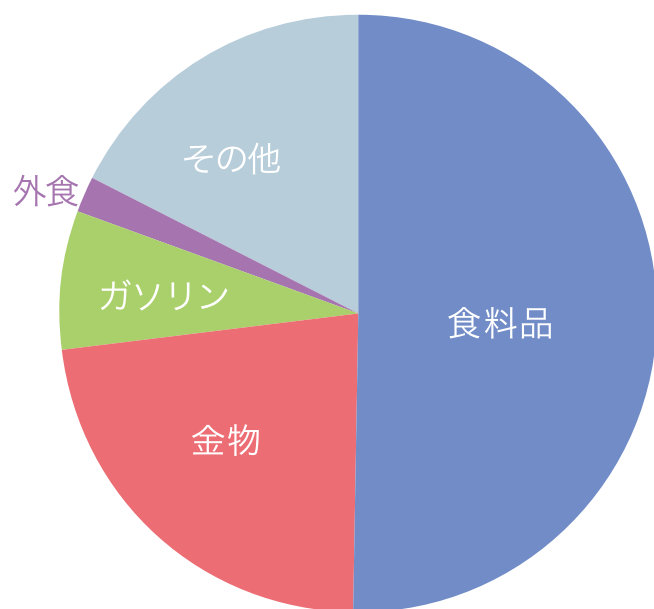


通期合計 (単位: m ³)	出荷材	寄付材	ボランティア	薪材	合計
	3,081.4484	165.6399	177.7143	22.5184	3,447.3210

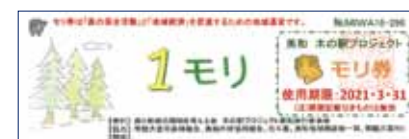
3. 木の駅プロジェクト美和

3

第1期～第22期までの「モリ券」の発行・利用状況(経済効果)



種類	金額	割合
食料品	6,023,367	50.3%
金物	2,746,253	22.9%
ガソリン	914,398	7.6%
外食	200,938	1.7%
サービス	25,300	0.2%
衣料	0	0.0%
その他	2,070,384	17.3%



モリ券:普通券



青モリ券:ガソリン専用券



赤モリ券:2次流通促進券

通期合計(第1期～22期) 発券割合:モリ券8割 青モリ券1割 赤モリ券1割

モリ券	青モリ券	赤モリ券	発行枚数	金額換算
9,802枚	1,054枚	604枚	11,460枚	11,980,640円

3. 木の駅プロジェクト美和

4

薪販売[薪、スウェーデントーチ]

2022年11月26日

2023年2月18日

累計販売金額 427,000円

(薪販売会と道の駅みわ「北斗星」での常時販売)

薪の販売を続けてきたことにより、良質な美和の薪として評価され、毎年購入に訪れるお客様もいる。今年度は新たに「スウェーデントーチ」の販売を開始。キャンプブームの影響もあり、今後需要が伸びることが予想される。



スウェーデントーチ



3. 木の駅プロジェクト美和

5

森林・環境教室の開催

- 第1回 2022年11月9日／美和小(5年生)／間伐体験
- 第2回 2022年11月16日／美和小(5年生)／宮の郷工場見学
- 第3回 2022年11月28日／大宮中／プランター作り
- 第4回 2022年12月5日／大宮中／農園柵作り
- 第5回 2023年3月16日／美和小(5年生)／出前授業



美和小(5年生)／間伐体験



美和小(5年生)／宮の郷工場見学



大宮中／プランター作り



大宮中／農園柵作り



美和小(5年生)／出前授業

4 新聞記事



2022年6月18日／読売新聞



2022年6月18日／茨城新聞



2022年6月25日／茨城新聞

4. 新聞記事



2022年8月10日
茨城新聞



2022年8月13日／読売新聞



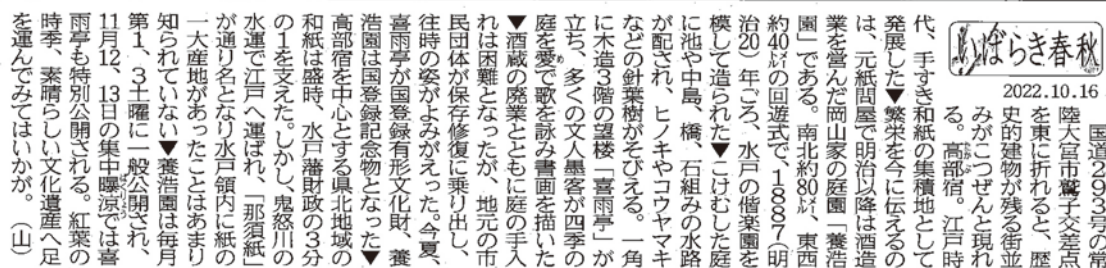
2022年9月9日／読売新聞



2022年8月18日／よみうりタウンニュース



2022年10月9日／茨城新聞

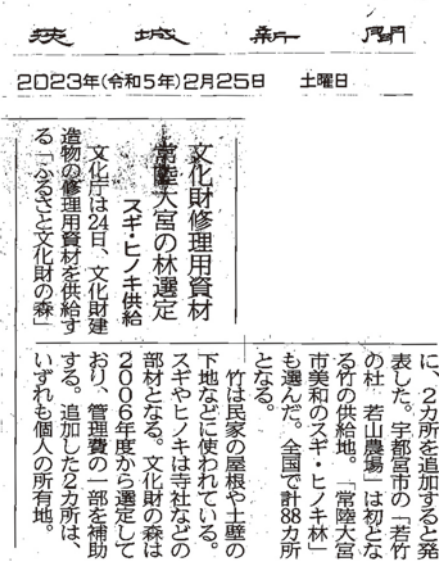


2022年10月16日／茨城新聞

4. 新聞記事



2023年1月30日／茨城新聞



2023年2月25日／茨城新聞



2023年2月16日／よみうりタウンニュース



2023年3月15日／茨城新聞

5

2023年度活動計画

1. 特定非営利活動法人 美和の森
2. 森と地域の調和を考える会
3. 木の駅プロジェクト美和

5. 2023年度活動計画

1

特定非営利活動法人 美和の森

① 地域資源を活かした地域振興活性化事業

- 町並み・城跡の整備及び見学会・一般公開の企画・開催
- 見学・視察希望者等への対応
- 県DCキャンペーン申込者の受入れ
- 高部宿整備活用事業
- 茨城大学地域連携事業(喜雨亭・養浩園見学及び講演)
- 国際映画祭とのコラボ
- 文化庁「ふるさと文化財の森」推進事業
- 文化庁「文化芸術による子供育成推進事業」

② 地場産業復興再生事業

- 美和活性化協議会の結成
- 新たな農産物栽培の検討
- 農業法人との連携検討

③ 遊休資産活用事業

- 耕作放棄地活用の検討
- 美和地域内施設有効活用の提案

5. 2023年度活動計画

2

森と地域の調和を考える会

① 中世の城郭整備活用事業

- 整備 済み城郭維持管理：R5年10月～R6年2月
- 高部館整備(山城ツアー前)：R5年10月～11月
- 上檜沢城整備(新規)：R5年10月～11月

② 街並み保存 街並み保存 活用 事業

- 「養浩園」対岸広場公園整備(草刈り及び木質チップ増設)：R5年9月～10月
- 岡山家「養浩園」整備：R5年12月
- 大森家整備：R5年12月

③ イベント実施

- 常陸大宮市集中曝涼関連イベント「喜雨亭・養浩園特別公開」及び高部館山城ツアー

3

木の駅プロジェクト美和

① 木の駅プロジェクト美和 第23期：R5年7月1日～R6年3月

② 森林・環境教室：年3回実施

③ 美和の薪製造：通年

④ イベント「美和の薪販売会」：R5年11月18日

6

あれからの11年、
そしてこれから…



2012 >>>>>

>>> 2023 >>>>>

